

春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会 会議録 令和2年度 第4回

会議概要	
日 時	令和3年3月22日(月曜日)午後6時30分から午後7時30分まで
場 所	旭川市春光台公民館講座室
出席者	委員(15名, 正副会長以外50音順)  竹内会長, 小原副会長, 赤坂委員, 荒川委員, 池田委員, 伊林委員, 上森委員, 大久保委員, 菊地委員, 杉本委員, 出羽委員, 早坂委員, 水野委員, 山本委員, 横山委員  (欠席者: なし)  事務局(春光台公民館, 3名) 上原館長, 藤村専門指導員, 高橋事務職員 事務局(旭川市地域まちづくり課, 3名) 今課長, 平山課長補佐, 大西課長補佐
会議の公開 ・非公開	公開
傍聴者の数	0名
会議資料	次第
	資料 1: 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラム【案】 (R3.3.22 現在)
	資料 2: 春光台・鷹の巣地域 令和3年度活動計画

※「春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会」について、本文では「まち協」という。

開 会

検 討 事 項

1 春光台・鷹の巣地域のまちづくりの検討と推進について

(1) 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムについて

【事務局: 旭川市地域まちづくり課】

資料1: 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラム【案】について、最終確認を依頼

※第3回まち協で、推進プログラムの素案を提示させていただいたが、その内容について1件の修正意見があり、その意見を反映させた形で本日の提案をさせていただいた。

※修正部分は、文学遺産の知名度向上(全域)→市への要望・地域からの提案の項目に三浦綾子文学「道ありき」の舞台である春光台の坂に文学歴史的遺産として目印を設置するとの要望事項を次年度も残すこととしたもの。

※それ以外については、素案の内容からの変更はない。

※委員からは特に意見等はなく、推進プログラムの内容を確定した。

(2) 令和2年度の事業について

【事務局】

令和2年度の事業について、事務局より報告

※子ども支援事業, 高台通学合宿, 多世代ふれあい交流会事業の3事業については第3回のまち協でも報告をさせていただいたとおり、今年度の事業については、すべてが中止又は休止状態となっている。

※この3事業については、既に概算払を受けた補助金40万円を全額旭川市に返金する。

【委員】

「道ありき」春光台における足跡「坂」の名称命名事業についての報告

※この事業については、まちづくり推進プログラムに掲載があり、その1つとして実施している。

※坂の名称を公募し、現地に目印となるものを設置するための準備を進めているが、春光台公園における記念碑等の設置についての基本方針に抵触する部分があり、目印の設置場所について旭川市と協議を進めている状況である。

※今年6月までには解決策を見だし、本事業を終了させたい。

【会長】

※春光台公園の入口にある案内板の中に、坂の位置がわかるように記載してもらってはどうか。

【委員】

※その件については、管理者から了解をもらっているので可能と考えている。

【事務局】

※今週3月26日（金）に旭川市公園みどり課と実行委員会三役で、設置場所について現地調査する予定になっている。

※現地調査の結果については、次年度の会議の中で報告をしたい。

【委員】

「春光台SOS安心ネットワーク」の活動について報告

※新型コロナウイルス感染症の影響はあるが、予防策を講じながら例年と変わらない活動を進めていきたい。

※捜索活動については、各町内会の連絡網などを活用しながら進めていきたい。

※昨年夏に地域から行方不明者が出たが、未だ発見することができていない。

※春光台中学校からも協力できる部分があればとの連絡をいただいている。

※SOS安心ネットワークの事業や組織について、地域に広く周知することができるようしていきたい。

(3) 令和3年度の事業について（令和3年度地域活動計画）

【事務局】

資料2：令和3年度の事業（令和3年度地域活動計画）について、事務局より報告

※春光台・鷹の巣まちづくり実行委員会としては、昨年どおりの形で事業計画を立てたが、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら再開ができるかの判断をしていきたい。

※次年度の高台通学合宿については、8月26日（木）から28日（土）までの2泊3日に春光台公民館で、多世代ふれあい交流会については、10月24日（日）に春光台地区センターを会場に実施する予定で計画を立てている。

※令和3年度の春光台・鷹の巣まちづくり実行委員会の委員について、一部変更をさせていただきたい。赤坂 治美 → 高橋 龍治に変更

※資料に掲載している他の事業に関する実行委員の名簿については、昨年度までのものを掲載しているので、新年度になって、実際に実行委員会を立ち上げる際に名簿の変更を行いたい。

【会長】

※今年度実施できなかった子ども支援事業、高台通学合宿、多世代ふれあい交流会の3事業について次年度は実施できるような方向で考えていきたいが、新型コロナウイルス感染症やワクチンの接種状況などを考慮しなければならない。

※現段階でワクチンの接種の対象となっていない小中学生への配慮についても考慮する必要がある。また、多世代ふれあい交流会は、災害時の避難訓練を兼ねているが、3密を避けるためのバスの利用方法等についても工夫が必要である。

※実施するに当たっては、例年と違う方法等、工夫して実施することも考えておかなければならない。

## 2 その他

(1) 令和2年度の委員謝礼について

【事務局：旭川市地域まちづくり課】

令和2年度の委員謝礼について、事務局より連絡

※まち協1回出席につき1,000円（源泉徴収あり）の謝礼を4月中旬頃までに各委員の指定口座に振込みを予定している。出席回数や振込額等不明な点があれば、市地域まちづくり課担当まで御連絡いただきたい。

閉 会